

# クリエイト ニュース

第17号 2012年3月

山形県東根市中央一丁目5番1号  
タントクルセンター内

発行 NPO法人クリエイトひがしね www.higashine.org TEL 0237-43-0731



## 中部・大森小で昔あそび教室

1月24日に中部小学校で、2月14日に大森小学校でと、それぞれの学校の1年生を対象に「昔あそび」出前教室を行いました。

8名の子育て健康部会のメンバーが三つの教室を使い、コマまわし、けん玉、お手玉、おはじき、竹あそび、紙鉄砲の六つの遊びに分かれました。最初はなかなかうまくいかない子どもたちも時間がたつにつれてうまくなっていきます。とくに人気があったのは、コマまわし、おはじき、紙鉄砲でしたが、初め

て出会った竹あそびも遊び方がわかると夢中になりました。

あっというまに時間が過ぎ、最後は全員ゲーム「うちのコンペトさんは」「もちつき」の歌に合わせて二人組になり、大きな声で歌いながら盛り上がり出前教室を終わりました。昨年発行した「ひがしね伝承子どもの唄とあそび」をテキストにしながら希望する学校をまわる予定です。(奥山奥子)



大森小学校の1年生が描いてくれた遊びの絵です

## けやきホールからのパノラマ 水晶山から若木山(北→南方角)までの眺望



待ちに待った春もうすぐそこまできています。でもまわりの山はまだまだ雪化粧。冬から春、そして夏・秋へと、けやきホールで元気いっぱい遊んでいる子どもたちの成長を見守るかのように外の風景は変わっていきます。スローブをまわりながら、水晶山、大森山、面白山、蔵王連峰、朝日連峰、月山、葉山の四季の移り変わりをお楽しみください。

## 春風コンサート

3月25日、大ホールを会場に、けやきジュニア合唱団の「春風コンサート」が開かれました。絵本と合唱の組み合わせによる「11ぴきのねこ」と合唱団の愛唱歌、アップルコーラスのゲスト出演など多彩なプログラム。

「となりの人が大きな声で歌っていたので私もつられて大きな声で歌えた」「振りを覚えるのが大変だったけど楽しかった」など。コンサートを終えて解放感と充実感でみんな満面の笑顔。ソロで歌う緊張感を乗り越えた10名の団員に拍手です。大きな可能性が花開いたコンサートでした。(阿部美穂子)



## クリスマス交流会

12月17日、ファミ・サポ会員有志のご協力のもと、毎年恒例となっているファミ・サポクリスマス交流会を行いました。今まで最高の226名の参加があり、とても賑やかな交流会になりました。今年の創作劇は「赤ずきん」。赤ずきんちゃん役の会員さんは自分で手作りした衣装を身に着け女優顔負けの大熱演。創作劇あり、ハンドベルあり、演奏会あり、そしてサンタさん登場と楽しいことがいっぱいのクリスマス交流会でした。皆さんも来年は是非参加してくださいね。(奥山美和)



## ひなまつり交流会



ファミリー・サポート・センター会員の交流を深める目的で、2月29日親子約50人が集まりひなまつり交流会を行いました。今回は東根工業高校生活クリエイト科2年生3人と同校教諭高橋久美子先生を講師に招き、紅花で色付けしたつや姫ご飯で山形牛などを巻いたロール状おにぎり、つや姫の米粉を使ったデザート、蟹とじゃがいものスープの3品を「ひなまつりパーティーメニュー」として調理しました。完成後は隣の部屋でひな人形を作って待っていた子どもたちと一緒に味わい、お腹も心も大満足の様子でした。(森谷栄美子)



# クリエイティブがしねメンバー紹介 ③

## 本間 義章



一昨年10月に入り1年半になりました。現在55歳、自宅は伊勢そばの近くです。4月からは下の子も社会人となり子育て終了、人生設計一区切りというところです。趣味は、さくらんぼと米づくり、パソコン、音楽鑑賞などです。パソコンは、EXCELが好きで、公私ともどもいろいろな資料をパソコンで作成しています。モットーは、「計算はパソコンにしてもらおう」です。単純な足し算でも自分ですると頭が回らない年齢なので、面倒なことは、パソコンでもらいます。よろしく願いいたします。

## 奥山 美和



クリエイティブにお世話になって7年がたちました。ファミ・サポを担当しております。ファミ・サポ会員の皆さんの熱意に感動し、子どもたちの笑顔に支えられ日々仕事をしています。家に帰ると21歳の息子と13歳の娘の母です。最近娘も親離れし、ちょっとさびしい毎日を送っております。新年度も出会いとつながりを大切にして東根らしいファミ・サポにしていきたいと思っています。

## 菊地 純子



施設コーディネーターとしてお世話になって、赤ちゃんからご年配の方まで市内市外の多くの方に愛されるタントクルセンターを肌で感じています。「きてよかった」「またきたいなあ」「いいところだなあ」そう思っただけの事がとても嬉しいです。心をこめて対応させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 芦野 友子



支援センターを担当しています。乳幼児向けの子育てサロンや育児相談、また育児講座を開いたり子育てのお役に立ちたいとがんばっています。ママたちの声を聞き、一緒に悩んだり赤ちゃんの成長を喜んだりしながら私の方が教えられ元気をもらうことが多く感謝しています。「東根はこういうところがあっていいですね」と他市町村の方から声をかけられます。これからも胸を張って子育て支援センターをPRしていきたいと思っています。



ひがしねの子どもたちの健やかな成長のために皆さんの力をお貸してください。

## 企画員 募集

私たちの活動目的に賛同し、子どもたちと楽しく遊んでいただける方。

入会金 2000円  
年会費 3000円

## 賛助会員 募集

私たちの活動を財政的にさせていただける個人・団体・企業・事業所。

一口 2000円より

## 事務局の窓

8年目の総会を迎えるにあたり7年間の変化をふまえた組織改革を模索中ですが、その一環として職員と企画員を明確に分け、職員＝企画員から申し込み制にすることになりました。また、自主活動も三部会制を廃止してアンケートによる希望を重視して、立案から活動に参加できるようにしました。楽しみながら自主的に取り組めるよう配慮したものです。これまで取り組んできたけやきジュニア合唱団、だがしや楽校、昔あそびに、ふるさと宝探し教室、食育教室、茶道教室、子どもの遊び教室が新たに加わり、新年度の自主活動の柱になります。新年度もよろしくお願いいたします。(村山)

## 編集後記

★部会の活動として発行してきた本紙も、組織改革の一つとして、編集とデータ作成を分離することにしました。印刷までに至る部員の時間的負担があまりにも大きいことが主な理由ですが、原稿募集・編集とデータ作成・印刷を分離し、それぞれ職務とすることで、定期発行がスムーズになるのではと期待できます。(村田)